

紀の川 (きのかわ)

紀の川は、古くから奈良県・和歌山県の人々の歴史と暮らしを支えてきた川であり、河口の浅瀬(干潟)は、多くの生き物たちのすみかになっています。川の中には、同じ川なのに地域によって別の名前で呼ばれる場合があり、紀の川も上流の奈良県では吉野川と呼ばれています。



調査結果

熊野川

紀の川

宇陀川・
治川

木津川

桂川

野瀬川・
洲田川

大和川

猪名川

加古川

揖保川

由良川

円山川

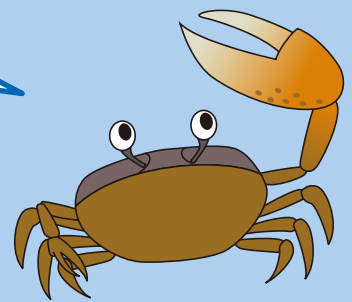
北川

九頭竜川



どんな生き物がいたかな？ なんて名前かな？ 13ページの表で、しらべてみよう。

ぼくはシオマネキ。干潟に穴を掘って暮らしているカニの仲間だよ。
オスのぼくは、片方の赤いハサミをいっしょうけんめいに大きく振ってメスの彼女を巣穴に招くんだ。



シオマネキ

紀の川の「水のきれいさ」の移り変わり

	平成14年	平成19年	平成24年	九度山橋は「きれいな水」と「やさしい水」を、出世不動明王は「きたない水」をいったりきたりしているね。
九度山橋	🌊🌊🌊🌊🌊	🌊🌊🌊🌊🌊	🌊🌊🌊🌊🌊	
出世不動明王			🌊🌊🌊🌊🌊	

🌊:きれいな水 🌊:やさしい水 🟡:きたない水 🚫:とてもきたない水 📊:調査していません